平成29年9月15日

貧酸素水塊速報（2017年）

【発行】○ 千葉県水産総合研究センター　千葉県農林水産技術会議
○ 神奈川県水産技術センター　内湾底びき網研究会連合会
【協力】 千葉県環境研究センター　○ 東京都環境局
第三管区海上保安本部　（国）国立環境研究所
○ モニタリングポスト（海上保安庁，国土交通省 関東地方整備局）
（今回の速報は"○"の機関の観測データを使用して作成しました）

平成29年9月13日観測結果

9月12日に吹いた強い南西風により，貧酸素水塊は南西方向へ移動し，内湾中央部から根岸湾沖にかけて分布しています（図1）。また，強く貧酸素化した海域が，羽田沖と京葉シーバース付近にみられています。縦断ラインの鉛直分布では，貧酸素水塊は水深20m以深にわずかに認められますが，厚みはありません（図2）。規模も8月下旬に比べ縮小しています（図3）。

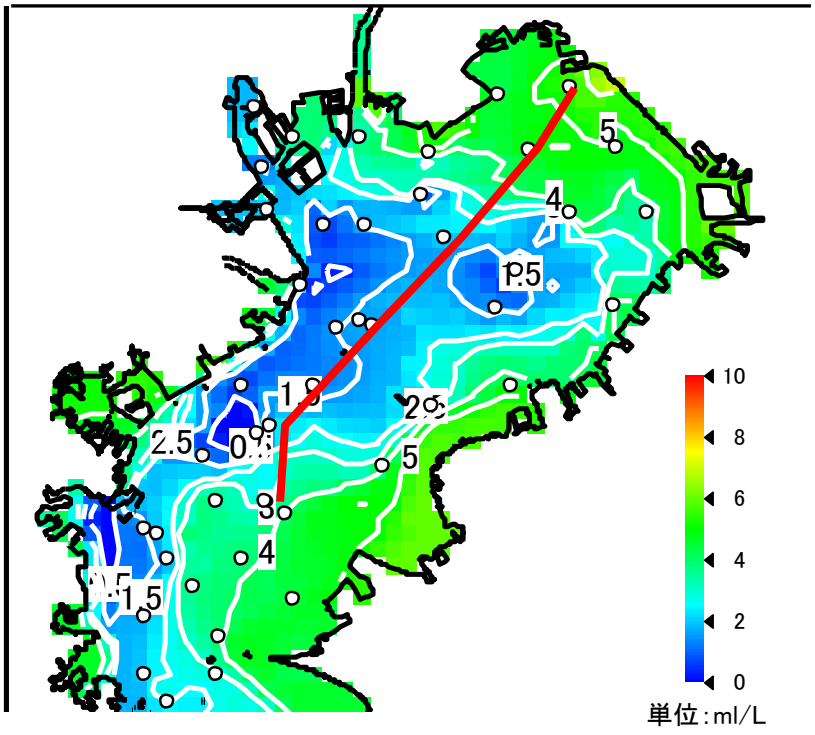

図1 底層の溶存酸素量分布（赤線は縦断ライン）

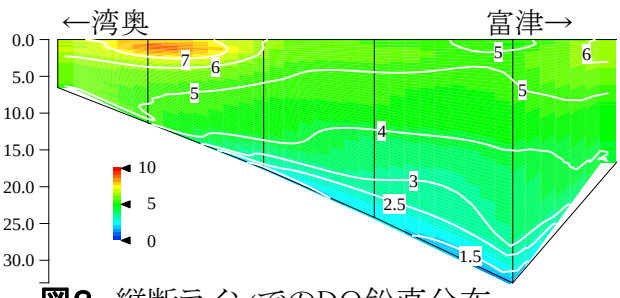

図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

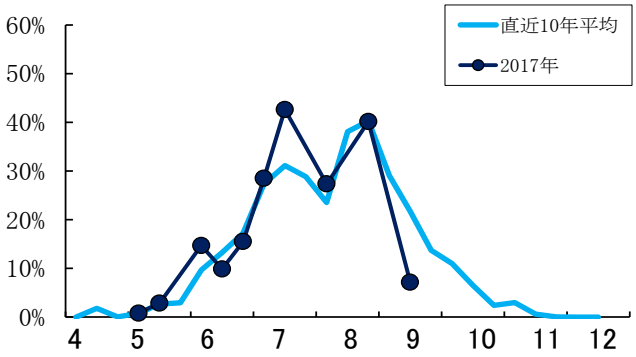

図3 貧酸素水塊の規模
（左図で貧酸素水塊（2.5ml/L以下）が占める割合）